

見どころ

豊富な雪解け水を有効に貯める 巨大ダムの数々

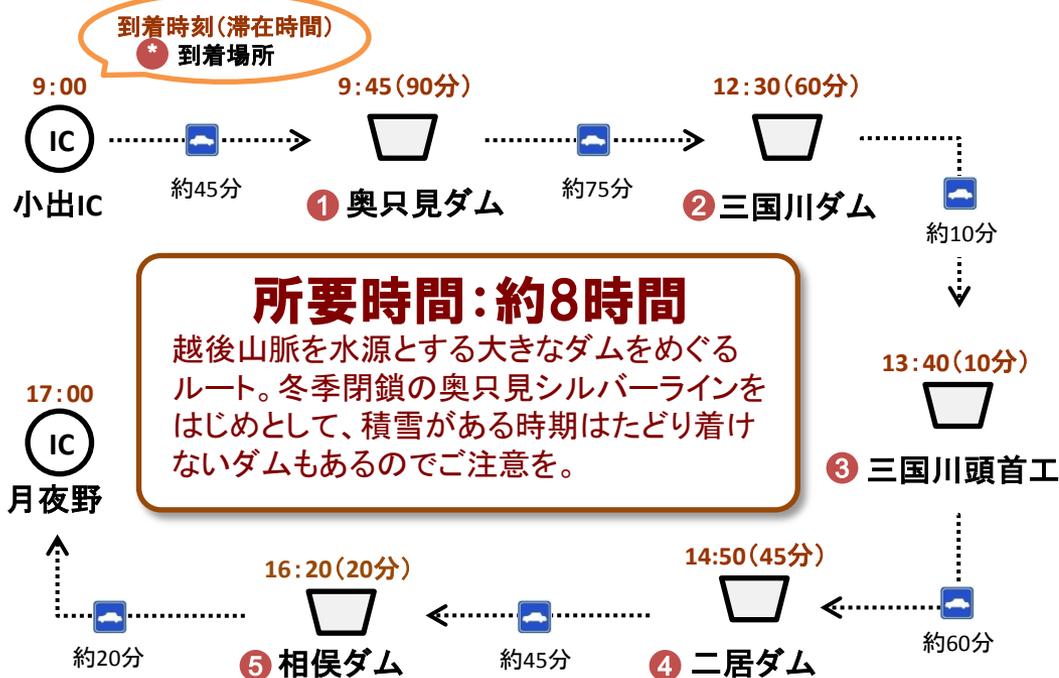
エリア:新潟県(魚沼地域)~群馬県
対象:中級者からマニアまで



スキー場併設の奥只見ダム
(重力式コンクリート)



冬は積雪で真っ白の三国川ダム
(ロックフィル)



N	訪問先	見どころ
1	奥只見ダム	電力館のほかにも発電所の見学が可能で、ダムを見上げることもできます。
2	三国川ダム	春は大量の雪解け水で放流。監査廊の見学も可能。ダムカレーもあります。
3	三国川頭首工	魚沼産コシヒカリを育てる田んぼに三国川ダムからの水を送る重要施設。
4	二居ダム	ダムよりもむしろ発電所メインの見学。直径4mの水圧鉄管にも触れられます。
5	相俣ダム	狭隘な谷に建つスリムなダム。資料館と天端の見学が可能です。

このルートは「夜鷹さん」にご紹介いただきました

「ダムコレクション」で地図や詳しい情報を紹介しています。ロゴをクリック

<http://www.mlit.go.jp/river/damc/action/route007.html>

地図を表示



① 奥只見ダム

重力式コンクリートダムとしては日本最高の高さ。アプローチの奥只見シルバーラインの長いトンネルを抜けるとダムに到着します。ダム湖の遊覧船や発電所見学など、見どころ盛りだくさんです。



④ 二居ダム

日本最大級の水力発電所の下池で、ダムに設置された階段が登れたり、天端も自由に通行可能だったり、発電専用とは思えないほど開放的なダムです。資料館では発電所の勉強と併せて、トンネルの中を通る水圧鉄管に直に触れることができます。



② 三国川ダム

ロックフィルダムとしては新潟県内最大。冬季は数mの雪に埋まっていますが、その分春は雪解け水が豪快に放流しています。監査廊の見学ができ、また、近くのレストランでダムカレーも食べられます。



⑤ 相俣ダム

大分水嶺を越えたこのダムの水は、これまでと違い太平洋に流れていきます。ダム自体を眺められる場所は限られていますが、狭い谷を堰き止め、広いダム湖を形成する姿はまさに「ダム」。最後に今回のダムツアーの疲れをダム湖畔の猿ヶ京温泉で流してみたいかがでしょうか。



③ 三国川頭首工

ここはダムではありませんが三国川ダムからの水を水路に取り込み、魚沼産コシヒカリを育てる田んぼに届けるための基幹施設です。魚沼産コシヒカリを食べる際には、三国川ダムに想いを馳せてみてください。



夜鷹さんからのアドバイス

スタートの奥只見ダムは、ここだけで一日遊べるほどの充実度です。

その他の三国川ダム、二居ダム、相俣ダムのいずれもダムカードを配布しており、気軽に施設見学ができるため、時間がいくらあっても足りないかもしれません。

その分、駆け足になりがちな移動ですが、奥只見シルバーラインの約20kmのトンネルや三国峠の峠道の運転は十分にご注意を。

また、訪問の際は雪国特有の冬季閉鎖解除の情報を確認し、季節外れの雪にご注意ください。

※これらの情報はこのファイル作成時点でのものです。現況は必ずご自身で確認いただけますよう、お願いいたします。